

教 員 氏 名	森川拓也	職 位	教授
最 終 学 歴	三重大学教育学部教育学研究科学学校教育専攻		
学 位	修士（教育学）		
役 職	実習委員長	委員会	ゼミ委員会 実習委員会
担 当 科 目	幼児と言葉 保育内容指導法「言葉」 国語 国語科教育法 教育実習指導 保幼小連携総論 総合演習 卒業研究		
教科書・教材・教育 方法の実践例	1. 学生の感想・疑問から展開していく授業方法 2. サブカルチャー等を活用した授業方法 3. ウォーミングアップ課題を取り入れた授業方法 4. 模範授業・事後検討 5. 面白い子どもの言葉集 作成		
教育研究業績	1. 絵本の「仕掛け」についての考察 1 - 『サラダで元気』（角野栄子）の内容を 探る - （単著 令和 7 年 3 月 桜花学園大学保育学部研究紀要 第 31 号） 2. 硬直化した教材観を変える方法についての研究 3 - 文学教材における会話 の真意を探る - （単著 令和 6 年 3 月 桜花学園大学保育学部研究紀要 第 29 号） 3. 硬直化した教材観を変える方法についての研究 2 - 「アブダクション」を 適用する読み - （単著 令和 5 年 3 月 桜花学園大学保育学部研究紀要 第 27 号） 4. 硬直化した教材観を変える方法についての研究 1 - 教材「一つの花」の解 釈を例に - （単著 令和 4 年 3 月 桜花学園大学保育学部研究紀要 第 25 号） 5. 言語文化に親しむ授業についての考察 - 俳句を鑑賞する授業を例に - （単著 令和 2 年 11 月 桜花学園大学保育学部研究紀要 第 22 号） 6. 追求する子ども 表現する子ども 学び続ける教師（共著 令和元年 8 月 - 莖書房） 7. 絵本を論理的・構造的に理解することについての考察 - 絵本を国語教材に用 いる意味（単著 令和 2 年 3 月 桜花学園大学保育学部研究紀要第 21 号） 8. 乳幼児期から小学校へ繋がる造形活動と言語活動に関する考察 - 平成 30 年 度 造形美術教育フォーラムより - （共著 令和 2 年 3 月 大学造形美術教 育教員養成協議会『大学造形美術教育研究』 第 18 号） 9. 文学教材の授業におけるスロー・リーディングの有効性（単著 平成 31 年 3 月 桜花学園大学保育学部研究紀要 第 19 号） 10. 領域「言葉」から「小学校国語科」への展開についての考察—幼保小接続の観 点から—（単著 平成 30 年 3 月 桜花学園大学保育学部研究紀要 第 17 号） 11. 幼小接続を見据えた教員養成の在り方に関する研究—幼稚園教諭及び小学校教		

	諭免許取得を目指した教育実習指導の課題と展望―（共著 平成 29 年 3 月 桜花学園大学保育学部研究紀要 第 16 号） 12. 国語を正確に理解する能力を育成するための指導についての考察 ―文学教材の授業をつくる観点から―（単著 平成 28 年 3 月 桜花学園大学保育学部研究紀要 第 15 号）
所属学会	1. 日本教育方法学会 2. 日本国語教育学会 3. 全国大学国語教育学会 4. 解釈学会 5. 日本保育学会